

CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)近鉄博多ビル計画新築工事	階数	地上13F、地下3F
建設地	福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目	構造	S造
用途地域	商業地域	平均居住人員	300 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	飲食店、ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年9月 予定	評価の実施日	2017年4月24日
敷地面積	2,261 m ²	作成者	前田 大輔
建築面積	1,763 m ²	確認日	2017年4月24日
延床面積	23,038 m ²	確認者	松井 章一郎



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.2 ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p>	<p>☆☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 3.5</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.6</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.6</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 3.1</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.0</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 2.8</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.4</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.0</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>室内環境については内装材にF☆☆☆☆を全面的に採用することや完全に区画された喫煙所を設けること、更には建物緑化を多く行うことで配慮している。</p> <p>室外環境については外皮に断熱材を使用することやLED照明を使用することで配慮している。</p>	<p>その他</p> <p>0</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>室内環境については内装材にF☆☆☆☆を全面的に採用することや完全に区画された喫煙所を設けることで配慮している。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>防汚性の高い内装材を使用することで配慮している。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>植栽により良好な景観を形成している。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>外皮に断熱材を使用することやLED照明を使用している。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>既存躯体を再利用している。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>適切な量の駐車場と駐輪場を設けている。</p>

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される